

## 私たちにできること

世論の約8割が原発ゼロを将来的に望んでいるのに再稼働が進んでいるのは、いまだに安倍政権が、「エネルギー基本計画」で「原発を重要なベースロード電源」として位置づけているからです。私たちの声で原発帰りの流れを変えていきましょう。

# TRY!

### 脱原発の政治家を選ぶ

立憲民主党、共産党、自由党、社民党は世論の後押しを受けて原発ゼロ基本法案をまとめ、国会に共同提出しました。原発ゼロ・脱原発を進めていく議員を地元から選びましょう。

### 裁判の行方に注目

司法は、「原発事故は国と東電に過失責任がある」と認め始めました。また、再稼働を止めようとする裁判では攻防が続いています。注目しましょう。

脱原発弁護団全国連絡会

### 電力会社を変える

2016年から電力自由化が始まり、電力会社を選ぶようになりました。原発で発電する電力会社から、自然エネルギーを主電源とする電力会社に乗り換えましょう。



パワーシフト

### 抗議行動やポスティングで意思表示

首都圏反原発連合では、毎週金曜日18時30分～20時に首相官邸前・国会前で原発再稼働反対の抗議行動を続けています。また、このリーフレットをポスティング用に取り寄せることができます。

お申込先▷首都圏反原発連合  
http://coalitionagainstrukes.jp/

### カンパのお願い

このキャンペーンはすべてカンパで運営しています。ご協力をお願いいたします。

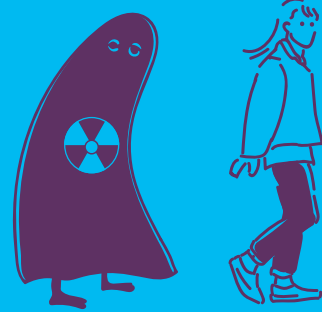
- ゆうちょ銀行  
店名:〇一九店 預金種目:当座 口座番号:0291074  
口座名称:シュトケンハンゲンバツレンゴウ
  - ゆうちょ口座からご送金の場合  
記号番号:00170-1-291074  
口座名称:シュトケンハンゲンバツレンゴウ
  - 城南信用金庫  
店名:横浜支店 店番号:063 預金種目:普通  
口座番号:285654 口座名称:シュトケンハンゲンバツレンゴウ
- 発行:首都圏反原発連合 -Metropolitan Coalition Against Nukes-  
〒169-0073 東京都新宿区百人町1-5-1 百人町ビル3F ロフトプロジェクト気付  
Tel ▶ 080-9195-2668 E-mail ▶ info@coalitionagainstrukes.jp URL ▶ http://coalitionagainstrukes.jp/  
Twitter ▶ @MCANjp Facebook ▶ https://www.facebook.com/MCANGlobal

DONATE

2019年5月10日第3版発行

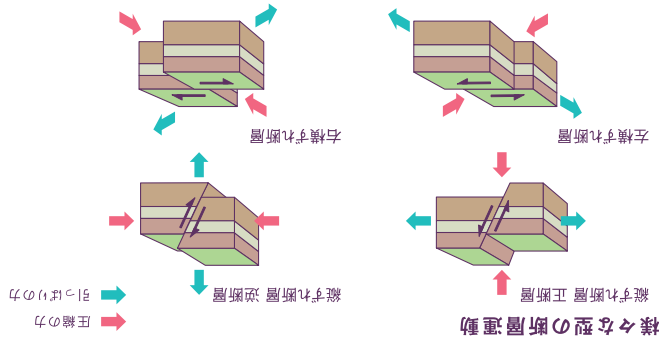
# 地震大国で 原発

## だいじょうぶ?



# THINK & ACTION

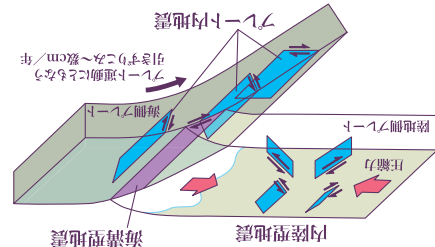
ver.03



様々な型の断層運動

活断層は、過去にずれた形跡があり、今後も活動する(ずれ)可能性がある断層です。日本列島はプレート境界面に位置し、分かっていただけで約2000もの活断層があると言われています。活断層には、常にプレートの運動による大きな力がかかっており、限界に達した時に岩盤が破壊され、断層に沿ってずれ、地震が発生します。長い断層ほど、大きな地震を起こす可能性があります。日本は活断層が多いためよく直下型大地震が起きますが、1つの活断層による地震発生間隔は100年～数万年です。一方、海溝型地震の発生間隔は短く、例えば、南海トラフは100年程度で、巨大地震(南海地震、東南海地震)を起こしています。

### 内陸型(直下型)地震をひき起こす「活断層」



プレートの上に乗っている日本列島は複数のプレートの間に乗っている地球の表面は、プレートと呼ばれる岩の層で覆われています。日本は、海洋プレートや大陸プレートなど、複数のプレートの境界面に位置しています。海洋プレートは、大陸プレートの下に沈み込んでいき、引きずりこまれた大陸プレートの先端部にひずみがたまり、壊れます。100年～200年の周期でひずみの蓄積に限界が生じ、壊れて、ずれ動き、大陸プレートの先端部が跳ね返ります。このときの衝撃で起きるのが「海溝型地震」で、2011年の東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)のような巨大地震につながるケースがあります。一方、活断層による「内陸型地震(直下型地震)」は、大陸プレート内部で発生する地震です。この地震は、地下約5～20kmぐらいの比較的浅い所で起きるため、私たちの生活に大きな被害をもたらします。

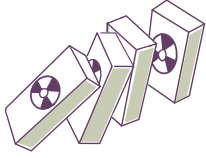
プレートの上に乗っている日本列島は複数のプレートの間に乗っている地球の表面は、プレートと呼ばれる岩の層で覆われています。日本は、海洋プレートや大陸プレートなど、複数のプレートの境界面に位置しています。海洋プレートは、大陸プレートの下に沈み込んでいき、引きずりこまれた大陸プレートの先端部にひずみがたまり、壊れます。100年～200年の周期でひずみの蓄積に限界が生じ、壊れて、ずれ動き、大陸プレートの先端部が跳ね返ります。このときの衝撃で起きるのが「海溝型地震」で、2011年の東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)のような巨大地震につながるケースがあります。一方、活断層による「内陸型地震(直下型地震)」は、大陸プレート内部で発生する地震です。この地震は、地下約5～20kmぐらいの比較的浅い所で起きるため、私たちの生活に大きな被害をもたらします。

### 世界の1/10の地震は日本とその周辺で発生



# 地震による原発事故のリスクは計りしれません

日本は4つのプレートが接している特殊な地形に位置しています。プレートが沈み込みと持ち上げりを繰り返しているため、非常に多くの活断層があります。活断層のひずみが限界を迎えると、巨大地震が発生します。日本の原発の多くは活断層の近くにあり、活断層が動き大地震が起これば、強固な耐震性で作られている原発でもひとたまりもなく破壊されることは、福島第一原発事故で明らかです。



## つるが 福井県 敦賀原発

RED CARD

敦賀原発の敷地内には、活断層の「浦底断層」が通っています。また、破碎帯（過去の地震などによって地中にできた割れ目、石が崩れた部分が帯状につながっている地層）が約160本以上あり、2号機の原子炉の真下にも断層があります。原子力規制委員会の有識者調査団は、浦底断層を「非常に活動的」との見解で一致、破碎帯については「活断層の可能性が高い」と判定しました。（1号機は廃炉決定）

## とまり 北海道 泊原発

原子力規制委員会は、泊原発から10kmの海底に、長さ20kmほどの活断層があるとの見解を示しました。また、原発敷地内にある断層が活断層であるかどうかが焦点になっており、活断層ではないという証拠はまだ示されていません。

## しか 石川県 志賀原発

RED CARD

1号機の原子炉建屋直下を通る断層について、原子力規制委員会の有識者調査団は活断層であると判断しました。また、1、2号機タービン建屋直下にある断層についても「活断層の可能性が高い」としています。現在、2号機の安全審査で、敷地内の21本の断層のうち、6本の断層が調査対象になっています。（1号機は廃炉が濃厚）

## せんたい 鹿児島県 川内原発

桜島の北方、始良カルデラは巨大噴火を起こす可能性があります。噴火によって火砕流が核燃料に到達すれば、破壊的な被害をもたらします。しかし、実効性のある避難計画は作られていません。

### 原子炉停止や燃料搬出の目安になる噴火規模

#### 緊急レベル

##### 燃料搬出

★桜島薩摩噴火 川内原発で想定する最大規模  
火山灰や溶岩などの量 **11km<sup>3</sup>以上**

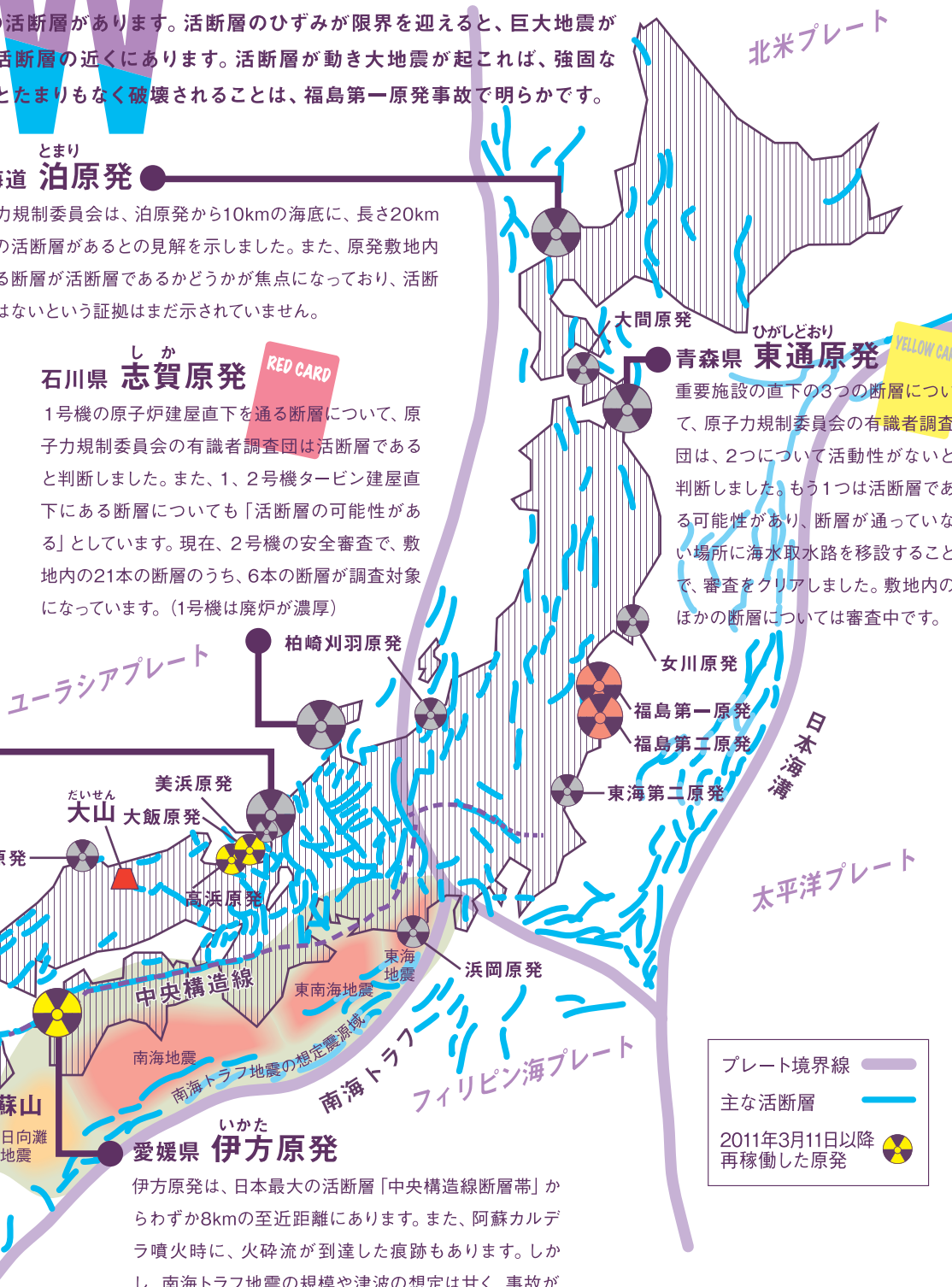
#### 警戒レベル

##### 原子炉停止

★大正噴火 歴史記録として残る最大規模  
火山灰や溶岩などの量 **2km<sup>3</sup>以上**

桜島 約50km 川内原発

\*このリーフレットでは、現在審査で活断層が問題となっている原発を中心にまとめています。東海地震が起きたら最も危険とされる浜岡原発など、他の原発が安全という訳ではありません。  
\*原発の新規制基準では、活断層の直上に原子炉などの重要施設を建てることを認めていません。原子炉直下に活断層がある場合、廃炉になります。



プレート境界線

主な活断層

2011年3月11日以降再稼働した原発

# FUTURE

## 火山大国でもある日本 原発ゼロを実現しよう

日本の国土面積は世界の0.28%ですが、世界の火山活動の約7~10%は日本で起きています。火山の活動期に入ったと言われており、原子力規制委員会は、遅い対応ながら、巨大噴火の兆候があった場合、原発の運転中止や核燃料の取り出しをする新たな基準案を示しました。また、美浜、大飯、高浜原発について、大山（鳥取県）の火山噴火による降灰の影響を見直す方針を決めました。過酷事故のリスクが明らかな原発を維持する必要はありません。原発はなくても電気は足りています。迷わず、脱原発・再エネ社会へシフトしましょう。